



2021年2月10日

各位

会社名 株式会社 プラッツ
代表者名 代表取締役会長 福山 明利
(コード：7813、東証マザーズ・福証Q-Board)
問合せ先 取締役管理統括部長 近藤 勲
(TEL. 092-584-3434)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年10月8日に公表いたしました2021年6月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

2021年6月期 通期連結業績予想 (2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	6,200	660	700	150	40.26
今回修正予想 (B)	6,700	750	800	200	53.68
増減額 (B-A)	500	90	100	50	
増減率 (%)	8.1	13.6	14.3	33.3	
(参考) 前期連結実績 (2020年6月期)	6,098	559	664	507	136.32

※想定為替レートは「1ドル=106円」となります。

2. 通期業績予想修正の理由

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症拡大の影響につきましては、2020年4月から5月における緊急事態宣言（以下、宣言）の発出期間中は、営業活動が相当程度制限されておりましたが、宣言の解除に伴い、上半期は一部で活動の制限があったものの、宣言以前の状況に近いレベルでの営業活動を行えた結果、当第二四半期連結会計期間においては、計画を上回る実績となる見通しであります。

下半期につきましては、2021年1月7日に再度宣言が発出されており、現時点では一部で活動の制限が残るものの、新型コロナウイルス感染症拡大以前に近いレベルでの営業活動を行っていることから、通期でも上方修正しております。

なお、上記見通しは、想定為替レートを1ドル=106円を据え置いたほか、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による海外物流コスト及び原材料の高騰のほか、訴訟損失引当金繰入額496百万円を反映した

ものとなります。

今後の見通しにつきましては、現時点の事業環境が継続することを仮定としたもので、新型コロナウイルスの感染の拡がりなど、様々な要因により変動する可能性があります。

なお、今後の見通しにおける新型コロナウイルス感染症拡大による影響につきましては、「2020 年末までには収束し、2021 年より経済活動が正常化する」と仮定しておりましたが、その後の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、「新型コロナウイルスの感染拡大による影響が 2021 年 6 月期の一定期間まで継続するもの」と仮定を変更しております。

3. 配当予想の修正について

2021 年 6 月期 配当予想

	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円
前回発表予想	—	0.00	—	20.00	20.00
今回修正予想	—	0.00	—	27.00	27.00
(参考) 前期連結実績 (2020 年 6 月期)	—	0.00	—	40.00	40.00

4. 配当予想修正の理由

当社は配当性向 30%を目標値とした株主様への利益還元を配当の基本方針としておりますが、当社の財政状態及び前述の特別損失の計上は一過性のものであることなどを総合的に勘案し、2021 年 6 月期に限って配当性向を 50%に引き上げる方針としたため、業績予想の上方修正に伴い、期末配当は 1 株当たり 27 円を予定しております。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上